



【家庭数配布】

ちょうようだより

着信専用 072-422-0302 <平日 7:45~19:00>

発信専用①070-6800-0649 ②070-6800-0650 ③090-3904-9093

④080-7469-3379

【1月号】2022(令和4)年1月11日発行

明けましておめでとうございます



年末に、初めて知ったことがありました。「新年明けましておめでとうございます」というのは間違った言い方で、単に「明けましておめでとうございます」または「新年おめでとうございます」でいいのだそうです。「明けまして」という言葉の中には「新しい」という意味が既に含まれているから、「新年」と「明けまして」は重ねて使わないのだとか。高学年向けの「楽しい年賀状を作ろう!」という郵政省の教材で知りました。数年前に、「A HAPPY NEW YEAR」ではなく、「HAPPY NEW YEAR」が正しいと聞いたときと同じくらい「へーそうなんだ」と思いました。

コロナを含め未曾有の出来事が多い毎日です。でも、ほんの身近なところに「へーそうなんだ」と、感心することや、すごいと思うことはたくさんあります。日々の忙しさの中で流してしまうことも多いですが、どんな小さなことでも心の動きに素直に、正直に、そして敏感でありたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

三学期の目標!

以前、大谷翔平さんが高1のときに書いたマンダラチャートが話題になりました。3×3の枠の中心に「ドラ! 8球団」という目標を書き、その周りに目標を達成するための8つの項目を書き、またその外側にその項目を達成するための具体策を書くというものです。(詳しくは「大谷 目標」で検索してみてください。)

そんな天才の大きな目標でなくても、今は学校でも毎時間の学習ごとに「めあて」を持ち、学習の終わりには「ふりかえり」をしています。もちろん単にめあてを持つだけではなく、それを意識し続け、最後にできたかどうか振り返ることを心がけています。

終業式、そして始業式に「目標(めあて)を持とう」という話を子どもたちにしました。今週は教室でも3学期のめあてを考えるのですが、その目標が3日で忘れ去られるものではなく、継続するものにするためには周りのサポートも必要です。高1のときに目標を持ち、自分を振り返り、また前に進むというサイクルを確立していた大谷さんは言うまでもなく天才ですが、そのやり方を教えた人が、



その目標を支えた人が、きっと周りにいたはず。「頑張ってるね」「おしかったね」「すごいね」・・・1日1回でいいので、子どもたちの頑張りをほめてあげてください。おうちの方の一言が、子どもたちは何よりうれしいことです。朝陽の教職員も、みんな子どもたちの目標を応援したいと思います。

オミクロン株

オミクロン株が流行しています。沖縄県の報告から症状としては、発熱(72%)・咳(58%)・だるさ(50%)・のどの痛み(44%)などの風邪症状がみられるようです。また、デルタ株よりもさらに感染力が強いため、保健所の濃厚接触者や接触者の範囲も、今までよりも広い範囲でとらえられているようです。感染状況により、急な行事変更などがあるかもしれません。今後も引き続き、感染予防にご理解ご協力をおねがいたします。(池住 記)

校長先生クイズ 12月のクイズは、「朝陽小・幼稚園を合わせた卒業生は何人でしょうか」でした。答えは小 19113 人+ 幼 5096 人で「24209 人」です。朝陽小学校は来月の2月1日に120周年を迎えます。